

平成8年第7号

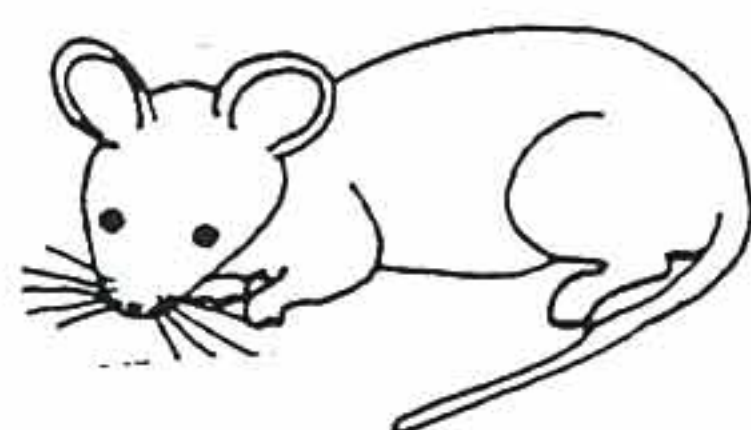
ビタミンC

社会福祉法人 慈恵会
特別養護老人ホーム
あいふるの里
愛知県一宮市浅井町
西海戸字余陸寺45-1
☎ <0586>78-8441

七福神



鬼沙門天 福祿寿



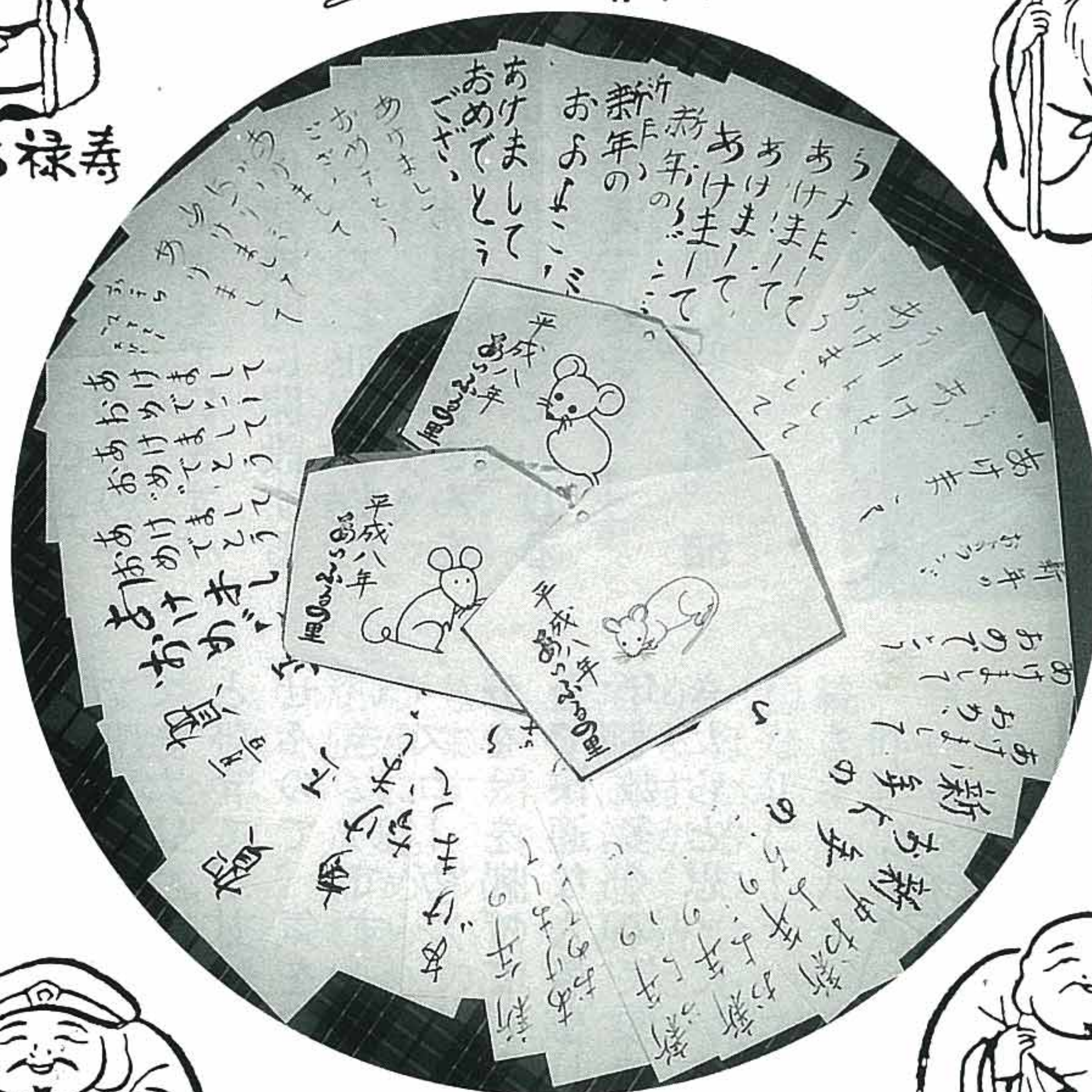
弁財天



寿老人



恵比須



大黒天



布袋



平成八年
あいふるの里

賀 春

今年の抱負

ケアワーカーセンター

明けましておめでとうございます。
今年もファミリーさんの笑顔を求めて、既成の枠にとらわれず、可能性を追究し続けていきます。

昨年は刺し子、手紙の代筆、クッキー作り、個別の外出などが好評で、「こんな事ができるなんて」と喜んでいただきました。今年もリフレッシュ活動を充実し、個々のニーズに合わせたケアを目指してワーカー一同初心に戻って頑張ってまいります。

給食サービス係

新年明けましておめでとうございます。

給食サービスも3回目のお正月を迎えることができました。これも利用者の方々、ボランティアの皆さんのお陰と心よりお礼申し上げます。

今年はずみ年ですので、ネズミのように機動力を発揮して、在宅で頑張っというお年寄りの方の応援が少しでもできたらと思います。

ランドリー係

ランドリーではファミリーの皆様洗濯物を迅速に洗い上げ、そして名前を確認して確実にお手元に戻すよう心がけます。

フロアー係

毎日、単にお掃除をさせていただくのではなくファミリーの方々と心と心のふれあいを大切にしてお掃除をさせていただきたいです。ファミリーの感謝の気持ちを励みにしてより一層頑張っていきます。

デイサービスセンター

あいふるの里デイサービスセンターは平成8年度も「笑顔の1日、引き受けます」をスローガンに、職員一同、より多くの方に「楽しかったよ」「また迎えに来てね」と言っていただけのようなデイサービスづくりを目指していきたいと考えています。

これまでの関係諸機関に開設する2か所のデイサービスを加え、ますます連携を深め、利用者の皆さんをよりしっかりとサポートしていけるよう努めたいと考えています。

本年もよろしく願います。



厨房部

明けましておめでとうございます。「笑顔っておいしいですね」と昨年は味付けをしてから笑顔というスパイスをきかせることを第一に、スタッフ一同元氣よく過ごすことができました。

「おいしかったよ。」と言っていたく度に張り切っていました。スタッフ全員が、お調子者なので、実力以上に頑張れたような気がします。

今年は、もっと勉強をしてさらに実力を上げたいと思いますので、どうぞよろしく願います。

厨房部

秦 小澤 尾崎 田中
清水 谷山 川浦 清水

入浴サービス係

明けましておめでとうございます。昨年より開始した入浴サービスですが、皆さんのご協力のお陰で、大きな事故もなく無事に新年を迎えることができました。当初は右も左も分からず、皆さんにご迷惑ばかりかけていましたが、今では少し形になってきたようです。今年は初年だからといって、甘い事も言っていられませんが、気を引き締めて頑張っていきたいです。

スローガンとして「自宅で温泉気分を」を掲げて、利用者の方々に安全で快適な入浴をしていただき、今年も数多くの笑顔に出会うことができました。



医務室

今年も疾病の早期発見、早期診断、早期治療を目指します。

ほたるの会

皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年はいろいろと暗いニュースが続きましたが、今年こそは明るく平穏な年にしたいですね。

ほたるの会も発足して二年目に入りますが、皆さま方のご支援のおかげで順調に進展してまいりました。今年も、ご寄贈していただいた新しい給食用の車も私どもの仲間に入ります。多くの方々のご期待が、この車に込められているようで、一層頑張らなければと覚悟を新たにしています。

昨年のご支援を心から感謝いたしますとともに、今年も更なるご指導、ご教示をいただきますようお願いいたします。年の始めのご挨拶とさせていただきます。

事務室

今年も昨年に引き続き、施設の外を問わず責任のある対応、確実な業務遂行に努め、信頼され愛される事務所となるよう努力していくつもりです。今年もよろしく願います。

前日まで雨が降ったり止んだり、大変気をもんだ9月27日(水)でしたが、出発間際に太陽が雲の切れ間から顔を出し、とても気持ちの良い遠足日和になりました。

秋のバスピクニック 岐阜公園へ

ファミリーの皆さんは、ほとんどの方が一度は訪れたことのある岐阜公園。現在はかなりきれいに整備されていますので、昔(中には50〜60年ぶりと声もありました。)訪れた時と比べると、随分雰囲気が変わったと感じたのではないのでしょうか。

総勢約100名(内ファミリー43名)

が6班に分かれて班行動をしました。が、さすがに広い公園内。昼食の弁当を食べ終わる班行動になると、他の班と出逢うことが少なく、集合時間に「どこを回って来たの?」と声

言っても体が暖まる。風呂から上っても湯冷めしないし、こりゃー風邪ひかなあ」と口々に話し、あいふる温泉を心から楽しんでいらっしやるようでした。

これを期に、『温泉の日』を定期的に設け、寒い冬を温泉に入って、ポッカポカになっていただけたらと思っています。



をかけ合う姿が見られました。大仏見学や歴史博物館の見学を中心に、水族館には入った班、茶室を利用し抹茶で一息ついた班、売店でお好み焼きやみたらし団子、豆腐田楽に舌づつみを打った班など各班、それぞれ思い思いの時間を過ごしていた様子でした。

今回は残念ながら、ロープウェイに乗り山頂のリス村に出掛けた班は一班だけでしたが、(ロープウェイ乗車上、独歩の方だけに限らせていただきました。)今後、希望する方があれば、機会を見つけて少人数グループでは非、リス村を訪れてみたいと思っています。

最後に、忙しい中、力を貸して下さい。ボランティアの皆さん、そしてご家族の皆さんに紙面を借りてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。



胡弓・津軽三味線の演奏会

11月27日(月)にディサービスホールにおいて、胡弓・津軽三味線の演奏会が行われました。

入浴後のゆったりとした時を、胡弓の優しい音色に包まれて気持ちよく過ごしました。40分間、昔懐かしい夕焼け小焼けなどを入れた曲や、モンゴルの歌などとてもすばらしかったです。

最後の演奏の津軽三味線は、全ての人を息を飲むような迫力に、感動した様子でした。



文化祭

11月4、5日

今年も二日間に渡り文化祭が行われました。今年で六回目を迎え、定番のクラブ発表、展示物、バザー、模擬店などに加え、今年の開幕を飾ったのは職員による和太鼓……。すごい迫力であいふるに感動を呼びました。さすが龍鼓太鼓の先生のご指導のもと、連日猛特訓しただけであり息もピッタリ揃い大成功でした。

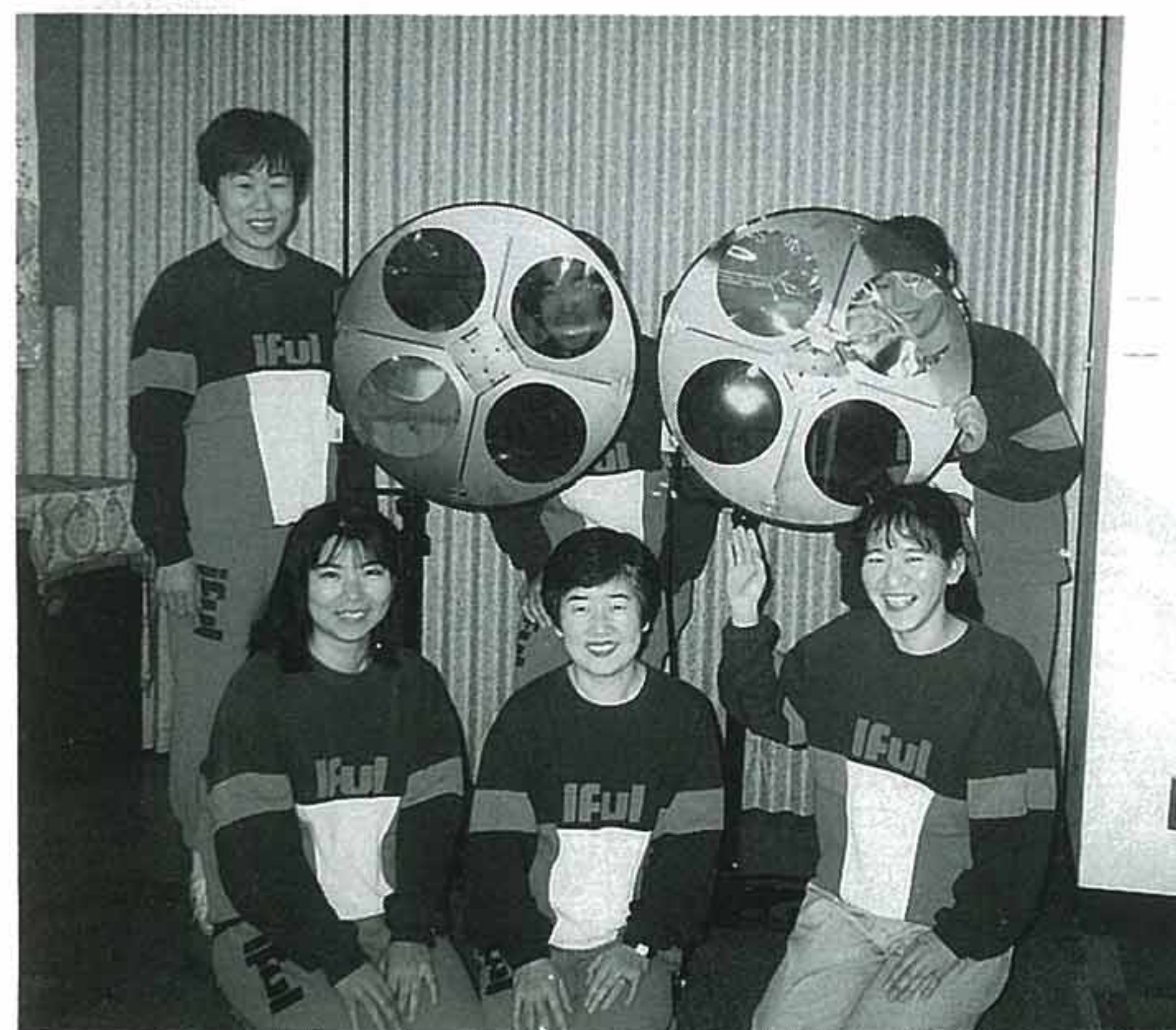
クラブ発表会では、音楽クラブが日頃の練習の成果を発揮し、立派な演奏を行い、拍手喝采を浴びました。小牧愛唱会様の慰問では、ファミリーさんの手を取って一緒に歌ったり、踊ったり、楽しい一瞬でした。岐阜経済大学落語研究会様の慰問も芸術の秋にふさわしく、「わはは」と笑うファミリーの姿が見られました。そして、ファミリーの中には食べることが一番の楽しみ、という方も多く、4日は松花堂弁当で会食会、5日は模擬店にてたくさんのお出店、と厨房職員の腕の見せ所。今年は「懐かしの味コーナー」があり、ボンハ

ゼなどが好評でした。行事の折は、何と言ってもボランティアの皆さんの力が大きく、模擬店に、お茶会に、ファミリーさんのお世話にとフル回転でお手伝いいただきました。お陰で、今年の文化祭も無事に終えることができました。本当にありがとうございました。



バザー

文化祭恒例のバザーも、皆様のお陰をもちまして大盛況のうちに終わることができました。売り上げ金も¥208,500となり、昨年の一入鍋に引き続き、今回は念願のスポットライト二基の購入にあてさせていただきました。またその一部を年末赤い羽根共同募金へ寄付させていただきました。皆様の暖かいご支援、ご協力に對して心から感謝申し上げますと共に、今後ともよろしくお願い申し上げます。



「よかったネ!」

老人ホームは80人ものお年寄りが、一緒に生活しています。住み慣れた家や町を離れ、家族と別れて生活しています。例えばホームがより質の高い生活を提供しても、やはりお年寄りの心は愛する家族や懐かしい故郷に帰っていく。

と前置きはのくらしいにして、今回はあいふるの里が、施設の限界にそして、ファミリーの希望に少しだけ挑戦してみたお話です。

ファミリーの「もう一度懐かしいあの場所に行ってみよう」という願いを何とか叶えてあげたい。もちろんご家族の方のご協力も折があることにお願ひしておりますが、いろいろな事情、特に車椅子での移動などご家族だけでは難しい問題です。

あいふるの里の行事でも、バスピク、外食、買い物などありますが、大勢での外出で1人1人の希望は充分には叶えられません。

今回は運転手1名、ワーカー数名と必要なスタッフを揃えて個人の希望、願いを充分に叶えられる体制で外出ができました。

平林さん お墓参り

10月20日

ご家族の方の協力もあり、実家に寄って、お嫁さんと一緒にお墓参りすることができました。平林さんは「まさかお墓参りに行けるなんて」と喜んで下さいました。

永井さん お墓参り

10月23日

実に30年ぶりのお墓参りとのこと。自分の両親、妻が眠るお墓を記憶をたどりながら捜し当てました。お墓にお参りをして「この人達が連れて来てくれたんだ。お前からも礼を言いなさい」と何度もお墓に向かっっておっしゃっていました。帰りの車中から外を眺めて「随分変わったなあ」としみじみ語っていました。

藤井さん お墓参り

10月30日

車椅子でのお墓参り、少しでも近くに行けるように車椅子から立ち上がりお参りをしました。帰り道、子供の頃よく遊んだという八幡神社に寄り近くの喫茶店にて休憩、そこで思いがけない旧友、幼なじみに出会い昔話に花が咲き、涙々の再会になりました。

小島さん 実家のまわり

11月13日

お墓も氏神様も近くにあるのでお参りしたいと、お花を買って外出しました。お墓を建ててから初めてのお参りで念入りにお参りなさいました。帰り道では、スーパに立ち寄りみかんや服を買って帰って来ました。

山本さん 夫に会いに

11月21日

話をすると二言目には「お父さんに会いたい」「家に帰りたい」「内海に行きたい」と募る想いを口にしていらっしやいました。やっとその想いを叶えることができました。前日までは不安で不安で、何度何度も行けるだろうかと職員に聞いていました。その不安と夫に会える期待を乗せて車は出発しました。一宮から内海まで2時間の道程、途中で休憩をしながら出かけました。夫の芳吉さんも特別養護老人ホーム「ビラ・オレンジ」に入所しており、今回はその施設の方々の協力もあり両者は再会し、外出しての昼食と周りのサポートのお蔭で無事に再会することができました。

最後に1人1人の希望を叶えるために協力して下さった皆さんに感謝いたします。本当にありがとうございました。

新年明けましておめでとうござい
ます。本年も昨年同様によろしく
お願い申し上げます。昨年のキャッ
チフレーズ「笑顔って、おいしい
ですね」に代わる今年のキャッチ
フレーズをと考えましたが、料理
をおいしくするのはやはり笑顔が
一番の調味料だと考えますので、
もう一年間このフレーズでお付き
合ひしていただくことにしました。
どうぞよろしく。

本誌「頑張ってるぞ」コーナーで
も記事が出ていますが、当ホーム
給食サービスなどのボランティア
さんのグループ「ほたるの会」に、
財団法人「白寿会」様よりトヨタ
カロラのバン仕様車が贈られま
した。町中を元気に走っています
ので、見かけたら手を振っていた

おかげさまで



「また連れて行ってね」との利用者の声々。是非実現したいと思っています。お楽しみに。

ディサービスセンターだより



秋のお出かけ

今秋は、各曜日毎で
市内森本の喫茶アラビ
カや川島町のくすり博
物館（障害者用のトイ
レあり）、稲沢市の矢
合観音や円光寺等に出
かけました。いずれも
車椅子の方も利用でき
るようになっています
し、スタッフの方々に
も親切に対応してい
ただきました。「初めて
や「久しぶり」に來た
人がほとんどで、皆さ
ん喜んで下さったよう
です。私達職員も、ご
協力下さった方々に對
して心から感謝してい
ます。機会があれば

☆これからの予定☆

1月	新年会
2月	初詣
3月	鍋祭り
4月	雛祭り
	お花見
	おそ田楽

乞うご期待!!

12月の終わりに、クリスマス会を
行いました。今回は、10月のうちか
ら貼り絵で劇の背景を作ったり、色
塗りや折り紙で飾りを作ったりと、
準備の段階から利用者・ボランティ
アさん達が協力して下さいました。
職員による劇「桃太郎」も好評で、
皆さんに喜んでいただけたようです。
おやつは皆さんが自分で飾りつけた
プリン。お味はいかがでしたか？

クリスマス会



家庭介護者教室



先回の「お年寄りの楽しめる食事」
に引き続き、今回の第10回シリーズ
は「お年寄りと一緒に過ごす時間」
というテーマで平成7年11月から平
成8年3月まで開催させていただき
予定です。

内容は、まず、利用者ごと家族の
皆さん一緒に、午前は喫茶店のモー
ニングサービスに出かけ、昼食後は
いつも午前中に行っている自己紹介
や体操等を行います。そして、この後、
利用者の皆さんは遊び回りテーシ
ョンに、ご家族の皆さんは、介護によ
てなりやすい肩こりや腰痛を緩ら
げるための体操や困っていること、悩
みごとを相談し合うための座談会に
ご参加していただく形になっていま
す。この教室が、日々の生活の中で、
ご家族の皆さんとお年寄りとは接す
る時に、少しでも「楽」な気持ちに
なっていたりするための一助になるこ
とができれば幸いと考えます。
ご参加、お待ちしております。



たべある記

ただけなら嬉しく思います。今年も
一年間元気で暮らして下さい。

在宅福祉サービスセンター
「ほたる」給食サービス係

☎0586・77・8441

今回は時之島のシェ・アリスを紹介
します。気楽なフランス料理をい
つでも細かい心遣いで食べさせてく
れます。中でも魚料理は絶品です。
大切な方とワインを傾けながら、ちよ
つと気取って、なんて時には最適の店
です。笑顔のオーナーシェフが迎え
てくれるはずです。



お茶会

ほたるの会

秋の日の昼下がり、1階ほたるの部屋にて「お茶会」が行われました。日々、あわただしく一日が過ぎていってしまいう中で、時間の大切さを知ることができ、ゆったりと優雅にお茶をいただくことができました。このような時間を作って下さった皆さんに感謝いたします。



車両のご寄贈

ありがとうございます



この度、財団法人白寿会様よりトヨタカラーバンをご寄贈いただきました。これから、ボランティアグループ「ほたるの会」の足として活用し、地域福祉の向上のために貢献できるよう全力を尽くすつもりでおります。白寿会の暖かきご厚意に深く感謝いたします。



医務室だより



お知らせ

◎ 歯科医師 森先生が、あ
いふるの里へ往診して下さ
ることになりました。(8
月より開始しております)

☆場 所 1階 医務室

☆曜 日 毎週 金曜日

☆時 間 午後1時～2時
までです

○ 歯の痛む方、入れ歯の
具合の悪い方、口腔のこ
と、歯のこと、どんなこ
とでも、森先生に診てい
ただき、相談をしましょ
う。

健康な暮らしに必要な入れ歯

◎ 「入れ歯」というと、
何んとなく年寄りじみた
気がします。でも、なく
なってしまう歯を悔や
むより、入れ歯によって、
これからの暮らしを快適
にすることの方が、より
大切です。

◎ 入れ歯の正しい使い方
や、手入れ法を、知らな

入れ歯は

いたために、不便な思いをしてお
られる方が、案外多いようです。
◎ 入れ歯に慣れましょう。
◎ 歯のことでお困りの方、いつ
でもお気軽に、医務室までご連
絡ください。

1 楽しい食生活に欠かせません。

◎ 歯が抜けたまま、歯がないと、
食べ物を、よく噛むことができ
ません。

そのために、おいしく食べる楽
しみがなくなってしまうです。

◎ 食えることができないと、健
康にも良くありません。

◎ 入れ歯を上手に使い、食べ物
が良く噛めて、楽しくおいしく
食べることが、できるようにな
ります。

2 若々しさを保ちます。

◎ 入れ歯が入ると、口のまわり
のシワが目立ちません。

3 明るい会話がはずみます。

◎ 話すことは、食えることと同
じくらい大切です。

4 残っている歯と、歯ぐきを守
ります。

◎ 歯が1本なくても、口全体の
噛み合わせが、悪くなります。
残っている歯と顎(あご)や口
全体を健康に保つためにも、入
れ歯は重要です。

◎ 歯のない方は、歯ぐきだけで
は、おいしく食べられません。
森先生に診ていただいて、入れ
歯を入れて、なんでもおいしく
食べられるようにしましょう。



まめ知識

風邪予防

- * 風邪は万病のもと
- * 元気の良いうちから養生を
- * 予防は治療に勝る
- * 薬より養生を
- * 節制は最良の薬

頑張ってるぞコーナー

玉のれん



前回に続き、ファ
ミリーの余暇活動
の様子をお知らせ
します。少しずつ、
みんな楽しく作
る、玉のれん。ち
ぎった紙粘土を一
センチほどに切っ
たストローにつけ、
乾かし、絵の具、
ニス塗り、一セ
ンチほどの玉ひと
つひとつを糸に通
したものです。三
か月かかってレイ
ンボーのれんが
できました。

製作者の声をどうぞ。

「呼ばれて行くのは楽しいね」

豊田さん

「呼ばれるのも嬉しければ、作る
のも楽しいわ」

と、渡辺ふさ子さん

ありがとうございました

<寄付物品>

9/4	愛知福祉学院様 鶴飼様ご家族 中部女子短大様	野菜2箱 卵160個 お菓子1箱
9/11	日本たばこ産業株式会社様	たばこ80個
9/14	大木産業様	フルーツ1箱
9/15	松根みね様ご家族	お菓子1箱
9/18	中部女子短大様	お菓子1箱
9/20	岩倉市社会福祉協議会様 さかき美山園様	お菓子1箱 桃、ぶどう
9/22	渡曾由貴夫様	クリスタル花器
9/25	春日井市農協様 木曽川町様	お菓子1箱 お菓子1箱
9/27	水口浪子様ご家族 パール美容様	りんご1箱 お花1束
10/1	今伊勢長寿会様	お菓子1箱
10/4	岩倉市様	お菓子1箱
10/6	原 秀子様 野寄義高様ご家族	お菓子1箱 お菓子1箱
10/9	西村善一様ご家族	お菓子1箱
10/12	木曽川町社会福祉協議会様	お菓子80個、お茶81袋
	高山薬局様	湯のみ64個
10/17	斎藤久子様	お菓子1箱
10/20	サンデン株式会社様	超微粒子噴霧機サンジット一式
10/22	加納志ず様ご家族 小牧愛唱会様	お菓子1箱 バナナ1箱
10/23	愛知文教短期大学様	お菓子1箱
10/28	後藤ふみ子様	石鹼、砂糖

	小牧愛唱会様	りんご1箱
10/30	小川タマ子様ご家族	お菓子1箱
10/31	岩田アヤ様	お菓子1箱
11/1	旭川地場産業振興センター様	男爵芋120kg
11/2	西村善市様ご家族	お菓子1箱
11/3	出雲つじ様ご家族	お菓子1箱
11/4	鹿沼米子様ご家族 奥津タマコ様	卵10ケース お菓子1箱
11/5	片山ミツエ様 大島自動車様 はごろも薬局様	お菓子2箱 お菓子2箱 お菓子2箱
11/6	大川まさる様ご家族	みかん1箱
11/7	慈恵福祉専門学校様	お菓子1箱
11/10	みずほ保育園様 伴富子様ご家族	お菓子1箱 お菓子1箱
11/14	玉置純二様	みかん1箱、柿1箱
11/15	早矢仕定子様ご家族	柿1袋
11/16	さかき美山園様 今伊勢婦人会様	りんご1箱 お菓子1箱
11/20	岩田きく子様ご家族	お菓子1箱
11/22	名古屋福祉専門学校様	お菓子1箱
11/24	さわやか福祉財団様	お菓子1箱
11/29	中川和元様	まんじゅう300個

<寄付金>

11/5	長寿会	水谷文衛様 市川富子様他3名 前田喜代子様 羽島市社会福祉協議会様
11/8		

笑 門

↑編集後記↑

今年も何か新しいことを始めてみたいと思います。昨年は、木曾三川公園リレーマラソンに、あいふるの里事務所メンバー5人が参加。チーム名も「チャレンジャー」ということで日頃、運動量の少ないメンバーで挑戦しました。順位は92位となり完走することができました。しかし、その翌日より足が痛くなり、がまんを重ねて痛くないふりをしていたのですが、我慢できず病院に行き、急に運動した為と診断されました。

新しいことにチャレンジするにはそれなりの準備をしないと何もないので、今年は挑戦するための下地作りから始めようと思っております。

